



Golden Ring

COUNCIL No.7 JAPAN REGION Vol.28 No.2 Apr.2016

今期テーマ

I T C : “Leading the Way__Shifting Winds-Changing Tides, Oceans of Opportunity”
〈先頭を切って・・・風向きを変え一潮の流れを変えて、機会の大海原へ漕ぎ出しましょう〉
日本リージョン : 「行動して 解決を」 “Action & Solution”
カウンスルNo.7 : 「チャレンジ」～あなたの煌きで～



年間テーマ

「チャレンジ」～あなたの煌きで～

カウンスルNo.7 第28期会長 稲井 幾子

心浮き立つ春となりました。今期、ゴールデンリング第2号は、初めての取り組みとしてホームページ掲載と致しました事は会員の皆様に周知させて頂いています。

第28期も半ばを過ぎ各クラブに於かれましては、それぞれに今期目標を達成のためクラブ運営に充実した日々をお過ごしのことと拝察いたします。

今期第28期後半には日本リージョンの分割問題に関する事など、大きな課題が山積みされています。会員一人々がすでに真摯に取り組んで頂いています。2年間の中間点にて日本リージョンの方向性も見えて来るのではと思っています。私達カウンスルNo.7の会員が心置きなく参加できるITCでありたいと願っています。

3月3日開催致しました「第3回ITCのつどい」は、PREM委員会を中心とした、会場設営等すべて会員の手作りで、皆様のご協力で盛会に開催する事が出来ました、これぞITCの集結力の賜物であったと感動いたしました。とても良きITCのつどいでしたと嬉しいお声を頂いています。改めて皆様のご協力に感謝申し上げます。又、メディア等への広報活動も実施いたしITCの認知度を少しでも広報できた事と感じています。

第2回会合は、「話すちから・聴くちから」のテーマに沿って、プログラムはスピーチコンテストの開催です。各クラブの代表のすばらしいスピーチの「話すちから」をお聴き頂けるITCの最大のイベントです。コンテスト後のミニ音楽会では、岡野様ご家族3人による、バイオリンのお話と、可愛い6歳のお嬢様と共に演奏を「聴くちから」でお楽しみを頂きたいと思っております。皆様に心潤う時間をお届けいたします。

第3回会合は、日本リージョンの分割について会員の皆様と一緒に「今後の日本リージョンについて考える」時間を持ちたいと思っております。

会員の皆様、個々のチャレンジにて煌めいて頂ける事を願っています！！

第28回スピーチコンテスト 出場者ご紹介

質問内容 ①ITC歴 ②論題 ③題目 ④カテゴリー ⑤スピーチに向けて思うこと

鳥取クラブ



坪倉 晶子

- ① 20年
- ② 笑顔
- ③ 紙芝居を演じて
- ④ 鼓舞するスピーチ
- ⑤ 人前で話すことが大の苦手の私が、カウンスルのコンテストに出場することになり、私自身が一番驚いています。スピーチでは紙芝居のボランティア活動を通して日頃私が感じていることを気負わず話して見たいと思っています。紙芝居の楽しい情景が皆様の心に届けられたら幸いです。クラブの仲間達に背中を押され、もう一歩前進する機会を与えられたつもりで挑戦します。



米子クラブ



生和 陽子

- ① 30年(チャーター会員)
- ② 夢
- ③ 本を枕に
- ④ 鼓舞するスピーチ
- ⑤ ITCで30年以上も学んできましたが、この度のスピーチでは、学んできたことを一つ二つ三つと話してみたいと思います。
私の大好きな本ですが、この時は、長谷川宏の『日本精神史』上下二冊ですが、本は枕にしておいて、私の体験した中より話したいと思います。夢は、現実の私を皇居のあたりまで連れていってくれると… 楽しみたいと思います。



松江クラブ



渡部麻里子

- ① 2年10ヶ月
- ② ミラクル
- ③ 親孝行が大漁に？
- ④ 楽しませるスピーチ
- ⑤ 松江クラブに入会してから、2回目のスピーチコンテストで、クラブ代表となりました。入会した年のスピーチコンテストは、何が何だか分からないうちに終わってしまいました。今回はもう少し私の気持ちをきちんとお伝えできるよう頑張ります。どんな大漁か、楽しみにしててください。



倉吉クラブ



小倉 恵子

- ① 12年
- ② これから
- ③ 一日の特別な時間
- ④ 説得するスピーチ
- ⑤ 以前、「過去と未来は現在にあるのだから今を大切にしよう。」というオノ・ヨーコさんの言葉に深く・真剣に納得しました。
今を大きく、ゆったりと感ずることで感受性も育てていきたいと思っています。その思いをスピーチの中に入れていきます。皆様に思いが少しでもお伝えできましたら幸せです。



米子マンデー クラブ

- ① 13年
- ② 宝
- ③ 私の居場所は・・・
- ④ 情報を伝えるスピーチ



森 俊子

- ⑤ ITCに入会して13年になりますが、クラブでは2回目のコンテスト参加、ましてや、カウンスルでは初めての参加です。「宝」という論題をいただいて、孫の話でもしようかと思ったのですが、方向を転換して最近読んだ一冊の本についてお話ししようと思います。「何事も今からでも遅くはない、一日一日を大切に暮らさなくては」と知らされ、ほどほどに“断捨離”しながら 人生の後半を有意義に過ごしたいと思うこの頃です。



出雲クラブ

- ① 3年
- ② 希望
- ③ 梅花のように
- ④ 鼓舞するスピーチ



渡部 洋子

- ⑤ 私は京都で生まれ育ちましたが、29歳の時、結婚を機に出雲市大社町の住人になりました。京都盆地で育った私には、山陰の冬は雨が冷たく、暴風の音で眠れない日もありました。方言や周りの環境に溶け込もうと無我夢中で・・・気が付けば28年、京都で過ごした時間とほぼ同じ時が流れていました。今は、身も心も出雲の人間となり、振り返るとほろ苦くも懐かし思い出です。スピーチコンテストへの出場は、今後の人生を考える機会を与えてくれました。



とっとり砂丘 クラブ

- ① 14年
- ② 感動
- ③ ひまわり
- ④ 楽しませるスピーチ



吉川 桂子

- ⑤ 昨年年配の男性とお話したことで、心に残ったことをスピーチしました。皆様に、その時の感動を伝えることができたと思っています。



スピーチコンテスト 開催に あたって

スピーチコンテスト委員長
野口 美智枝



出場者の皆様、いよいよその時がやってきました。クラブコンテストから今日までスピーチの事が頭から離れず心が落ち着かなかったり、「どうにかなるさ」と開き直ったり、色々な思いが交錯した事と思います。後は全力を尽くすのみです。フロアーの皆が貴女を応援しています。十分に準備をなされた自分を信じて、どうぞ、いつも通りに貴女らしくスピーチをしてください。そして、会合に参加されたすべての皆様にとって「心に残るコンテスト」になったら、どんなに素敵でしょう。



第34回リージョン年次大会
大会テーマ

「懐古挑新」

7月4日(月)5日(火)6日(水)

於:ホテルグランヴィア京都

おしやす

第3回 ITCのつどい開催報告

講演「手話を学び、手話に親しむ」～空の楽校「学びを遊び、遊びを学ぶ」～

カウンスルNo.7 第28期 PREM委員長 竹川 奈保子

2016年3月3日(木)松江くにびきメッセ小ホールにて「第3回ITCのつどい」を開催。

人材育成や環境教育に携わり活動されている、鳥取県江府町のNPO法人「水のたね」代表圓山加代子氏の講演と島根大学軽音楽部による演奏をお願いしました。

圓山氏の講演は、歌にあわせた手話で始まり、より手話を身近に感じる事ができました。そして、手話の成り立ちや簡単な手話を学びました。その後、一般参加者と会員128人は、島大軽音楽部の演奏に合わせて「世界に一つだけの花」を、習いたてのおぼつかない手話を交え大合唱を力いっぱい行い、会場は和やかな温かみ溢れるものになりました。

今回、コミュニケーションの手段の一つである「手話」を取り上げ、島大生という「若い世代」とのコラボレーションが実現出来たことは、未来への架橋ができた予感がする有意義な集いとなりました。今回の経験は今後のITC活動に活かされると期待しています。



圓山 加代子氏



一般参加者からの声

- ・大学生の意見発表に感動致しましたね。
そして、手話も楽しく…大変高齢の私共にも、早速活用させていただけたら…と感じました。(80代女性)
- ・素晴らしい会でした。ITC会員の皆様の笑顔で迎えていただき、
数人の方とコミュニケーションが取れたことを嬉しく思いました。(60代女性)
- ・ITCは聞いたことはありましたが、活動内容は「つどい」に参加して初めて知りました。
男性会員がいらっしゃる事も初めて知りました。(60代女性)
- ・地味に思われがちな山陰にもこんな活発な方々がいらっしゃるとは驚きです。
これこそが皆様の日頃の活動の成果なのでしょうね。
情熱、緊張感…伝えることの原点をみているようでした。(会場の片隅にいた一男性より)
- ・「ITC」の活動は初めて知りました。女性の学ぶ場は色々あるのですね。「手話のお話」と伺って参加しました。
「手話は覚えるものではなく楽しむもの」と、講師の言葉から勇気を得ることができました。私なりに出来ることから頑張ってみたいと思います。(50代女性)
- ・初めて参加しました。楽しい雰囲気です手話を学びました。(70代女性)
- ・会の目的、構成など…外から初めて接する人にはわかりやすいものでした。会の運営は素晴らしかったです。
一つだけ、大道具・小道具係の人が必要だったのではないのでしょうか。(元会員)
- ・「ITCのつどい」に参加させていただき、ひとりひとりが、自分の関わるところで最大限の努力をするという事でITC
全体に善きことが波及するのだと思っています。(リージョンPREM委員 鶴山紀子様)
- ・音楽あり、講演あり、学生さんの演奏ありで興味深いプログラムでした。手話は、今まで具体的に接した事はありませんでしたが、習ってみたいと思いました。会の進め方もスムーズでした。(リージョンPREM委員 角田亘子様)

※ 「一般参加者からの声」は、編集スタッフによるインタビュー及び葉書アンケートの返答をまとめたものです。
ITCを広報するという目的は、また一歩前進したようです。

ITC外で活躍している会員紹介



カウンスルNo.7
第28期 稲井幾子 会長

労働委員会使用者委員を鳥取県知事の任命により、14年間勤めていらっしゃいます。労働委員会は、公益を代表する公益委員、労働者を代表する労働者委員、及び使用者を代表する使用者委員で組織されています。委員は、鳥取県の場合、各5人、計15人が知事によって任命されます。公、労、使の三者の委員で構成することによって、それぞれの立場の意向を反映させ、公正で円滑な運営ができる利点を持っています。

委員会の役割には、主として、

- (1) 労使紛争を解決に導くよう労使の間をとりなす「調整機能」
- (2) 不当労働行為であるかどうかを判断する「審査・判定機能」

日々、奮闘されています。

紹介者 ホームページ委員会 廣田 花江

鳥取クラブ 福本 史恵 会員



福島から鳥取に嫁いで20年。中3と小5の2人の娘さんのお母さんです。知人もいない鳥取で近所の方やママ友に支えられながら小学校の役員も経験され、昨年5月からは地域の民生・児童委員をされています。とっとり砂丘クラブ交流プログラムで講師の先生がおっしゃった『失敗と思えることもそれを経験の1つと考えて無駄にしない』という言葉が励みに頑張っています。

紹介者 鳥取クラブ 北本 千枝

倉吉クラブ 藤井 豊子 会員



倉吉商工会議所女性会会長を紹介します。

地域を愛する活動の場として活躍されています。勇気ある活動家の藤井会員は、企画力、話術を、ITCで磨かれ、それをこの団体で発揮されています。

実践第一主義のこの団体の奥様方の中で、リーダーのお手本を示されています。きめ細かい優しさをさりげなく持っておられ感服しています。

長谷の観音市では、「おすしは美味しいですよ」と売り込みトークに一生懸命な姿に親友として、エールを送り続けます。

紹介者 倉吉クラブ 中本 みゆき

「民放クラブ」とは全国の民間放送の退職者の集まりです。北海道から九州まで9つの地区があり、私は山陰支部の副支部長をしています。会員の経験を生かすことにより、放送事業をはじめ広く社会に寄与し、高齢化社会に貢献すると共に会員の親睦、福祉を図ることを目的としています。会報を年に2回発行していますが、制作は私が担当しています。ITCで学んだ広報誌や報告書の作成の仕方、会議の進め方、発言の時間をきちんと守ることなどは、とても役に立っています。民間放送の退職者の方がいらっしゃいましたら、是非入会して下さい。

写真は今年の山陰大会で鬼太郎記念館を訪ねた時のものです。



米子マンデークラブ 仁科 悦子 会員

出雲クラブ 森本 幸子 会員



島根県環境審議会の委員を保健師として、県より任命され参加されています。3月には知事に答申するために、第3期しまね循環型社会推進計画案の協議をするということもなされています。

他にも「認知症を学び、地域で支えよう」という認知症サポーターの養成講座のお手伝いと、地域で講演もされ、活躍されています。

紹介者 出雲クラブ 岡 滯子

とっとり砂丘クラブ 廣田 富子 会員

廣田会員は、10期30年にわたり地域の民生・児童委員を務められています。地域の社会福祉、児童福祉を推進し低所得者や一人親世帯の生活安定・自立に向けた支援、高齢者の見守り等に力を注ぎ、また他の委員の資質向上に大きく貢献されました。その社会福祉が認められ、今年の秋には藍綬褒章を受章されました。

我がクラブの誇りである廣田富子さんです。 紹介者 とっとり砂丘クラブ 河野 千恵



川柳を募集しました お題「ITC」

ない頭 ひねりにひねり 役こなす

出雲クラブ 遠藤 玲子

リージョンで 会えて嬉し 笑顔の貴女

出雲クラブ 都間 ゆかり

明日(あした)から まだ大丈夫 例会日まで

出雲クラブ 岡 漆子

ITC歴 三年と二十五年が 同級生

ROOROOTO TAIHENDAKEDDO

CAKKOOI

ITC(あいてーしー) 愛して愛してと 聞こえるよ

出雲クラブ 森本 幸子

いつまでも 若さの秘訣 ITC

ITC DAIGO 語録と 間違われ

ITC ロハ丁に なりました

くち喧嘩 デイベートですよ 言いのがれ

くち喧嘩 動議とセコンド 要求し

米子クラブ 浜田 一恵

「ITCいのちの？」と夫に からかわれ

留守番を 夫に任せて ITC

孫の守りと 天秤にかけ ITC

米子マンデークラブ 仁科 悦子

降ってこい スピーチネタ用 ハプニング

良い人を 卒業したい にこやかに

倉吉クラブ 大津 理恵

第28期第2回会合案内

カウンスルNo.7 第28期第一副会長 津田 恵子

第2回会合では、第28回スピーチコンテストが開催されます。

クラブ代表者によるスピーチは、日頃の訓練が発揮された優れたもので、会員の皆様はきっと楽しみにしていられる事と思います。スピーチコンテスト委員会の周到なご準備や役割担当者のご協力があるからこそこのコンテスト開催です。

そしてコンテストの後のひと時「ミニ音楽会～トークと演奏～」を企画致しました。三朝バイオリン美術館館長の岡野壮人様にバイオリンとの出会いや体験談、気づきなどのお話を伺った後に、岡野志穂様、琴莉様によるバイオリン演奏です。

スピーチコンテストの張り詰めた緊張感を柔らかく解してくれるものと思います。皆様、どうぞお楽しみに。



リージョン資料部員の任務とは・・・

カウンスルNo.7 リージョン資料部員 中垣 美紀

- ① 各クラブより、例会前に、カウンスル会場で購入する資料・物品の注文を受け付ける。
各クラブ会計に「資料物品目録」と「資料・物品の申込書」を送り、クラブでまとめた注文をカウンスル会合の4週間前までに受け付け、事務局に3週間前までに注文書を送る。
 - ② カウンスル会合の会場において事務局より送られた資料物品をクラブ毎に販売、集金する。
 - ③ カウンスル会合後1週間以内に、各クラブより集金した金額をまとめて指定口座へ送金する。
 - ④ リージョン大会において資料・物品販売の手伝いをする。
- 以上が任務の内容です。資料・物品の注文をお待ちしています。



会員状況

新入会員 9/1～3/7 山崎 洋子(米マ) 島田 順子(米マ) 永見 和子(米マ)

会員数	クラブ名	鳥取	米子	松江	倉吉	米子マンデー	出雲	とっとり砂丘	合計
2016.3.29現在	会員数	31	13	9	31	18	31	16	149

編集後記

HP掲載第1号です。紙面のゆとりを活かし、会員相互のコミュニケーションの場を目的とし企画したページがあります。心とむページになりました。そして、温かい活字を提供していただいた会員の皆様と廣田花江HP委員長のご協力に感謝いたします。
編集:小川乃り子・森俊子・藤瀬みか(米子マンデー)